

横浜高工応援歌 第1

1. 聴けや我等が雄々しき叫びを

弘陵健児のその自由の声は

文月（ふづき）の空に笈（こだま）して

金港の波高らかに歌うなり

奮え奮えいざやいざ奮え

2. 見よや英姿の颯爽たるを

寄せ来る敵を打ち破るに何ぞ

大岡の原野に培（つちか）われたる

男子（おのこ）よ起てよ剣（つるぎ）を執る時なるぞ

奮え奮えいざやいざ奮え

3. 起てよいざ起て我らが健児

宇宙（うだい）の黙示しかと身に秘めつつ

心の雄琴（おごと）ただ一筋に

弘陵の萌ゆる若葉に報いずや

奮え奮えいざやいざ奮え

（資料出所 弘陵造船航空会会報 第25版）

但し、次の個所は、HPに載っている福中氏の「歌集」と、柳田の記憶で変えてある。

1. 会報 2番「男子よ起きてよ・・・」は「男子よ起てよ・・・」に修正
2. 会報 3番「宇宙の黙児・・・」は「宇宙の黙示・・・」に修正
3. 会報 3番「心の緒琴・・・」は「心の雄琴・・・」に修正
4. 括弧内に「読み」を追加